

除は帝制の後興以外全国の發展に對し社会的原則として普及せしむるを主眼とするの相違あり。社会的原則として、全国民に宣布せらるるもの必要あり。

六、臨時議會を召集して復興豫案及大政策案を附議する外に、徹底せる普通選挙法案を提出せらるる事。臨時議會に尙に合併する場合、次期議會に俟つ事。而して若し政府の提案にして破るる場合には、三回位までの議會解散を以て創造も其の目的の達成を期せらるべき事。

これは大政策の政治的原則であつて、豫想せらるる議會の反對意見に對する對策としをも有力であり、人心收攬の最後手段である。普通選挙の内幕で

無くては純粋に反對すべきもの、震災前に於ける新聞記者大会の決議は、民衆の意氣を代表せるものと見て満足せしめられねばならぬ。

七、個人の營利經濟より國民的消費經濟への推移を運ぶ大政策の經濟的原則として、主要産業の市營を断行し、やがて之を全國に及ぼし、國營又は地方公營ならしむる事。銀行の集中前提たる統一を目的として、資本金一億円以下の銀行閉業を禁ずる事。

本條は第五條及び第六條と共に大政策の三大原則を急可一原則であり、而も全施設の骨子を急すものである。

八、小中産業及び特殊金融業に對し、生産條件及び製商品並びに金利に對する政府の命令に服従すべき條件の